

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 48′ 53″		
				経度	137° 27′ 02″		
上黒沢橋 (フリガナ)カミクロサワハシ	村道第27号線	長野県木曽郡王滝村					
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
長野県 王滝村	2017.11.15	上黒沢	無	一般道	その他	無し	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者	株式会社 長野技研	点検責任者	吉原 潤一
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写真2 主桁 01			
	横桁	Ⅰ					
	床版	Ⅱ	床版ひびわれ	写真13 床版 01			
下部構造		Ⅱ	ひびわれ	写真19 下部工 01			
支承部		Ⅰ					
その他		Ⅲ	舗装:ひびわれ	写真84 舗装 01			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)				措置後に記録	
点検時に記録				(再判定区分)	
(判定区分)	(所見等) 舗装にひびわれなどが生じている。			(再判定実施年月日)	
Ⅲ	早期に措置を講ずべき状態。				

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員			
1980年	59m	4.0m			
			起点側		終点側

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】
写真 2  径間 1 主桁 01 腐食	写真 13  径間1 床版01 床版ひびわれ
下部構造【判定区分: Ⅱ】	その他(舗装)【判定区分: Ⅲ】
写真 19  径間 1 下部工01 ひびわれ	写真 84  径間3 舗装01 ひびわれ

状況写真(損傷状況)
○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載。
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

【判定区分: Ⅱ】		【判定区分: Ⅱ】	
写真 118			
			
径間 4 排水装置 0102 土砂詰り			
【判定区分: Ⅱ】		【判定区分: Ⅱ】	